INAX

自動洗浄システム/小便器
足元設置タイプ

OK-32SEF

取扱説明書

このたびは当社商品をお買い求めいただき
誠にありがとうございました。
ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
転居される場合、次に入居される方にこの説明書をお渡しください。

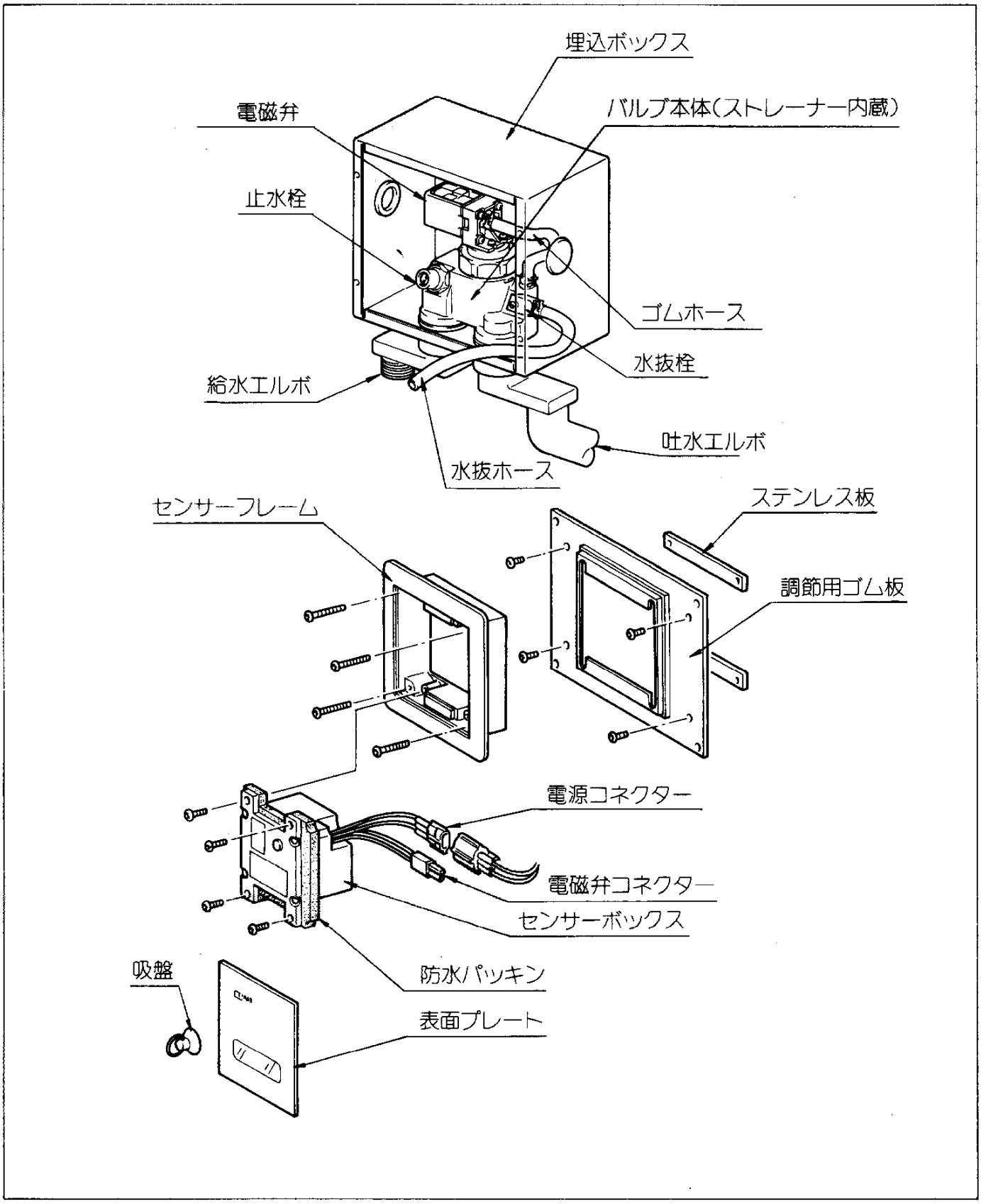
もくじ

特長 …… 1
各部の名称 …… 1
ご使用方法 …… 2
ご使用上の注意 …… 3
作動と原理 …… 4
作動のしくみ …… 5
点検と修理 …… 6
ストレーナーの清掃 …… 7
お手入れ …… 8
修理を依頼される前に …… 8
アフターサービスについて …… 9
仕様 …… 10

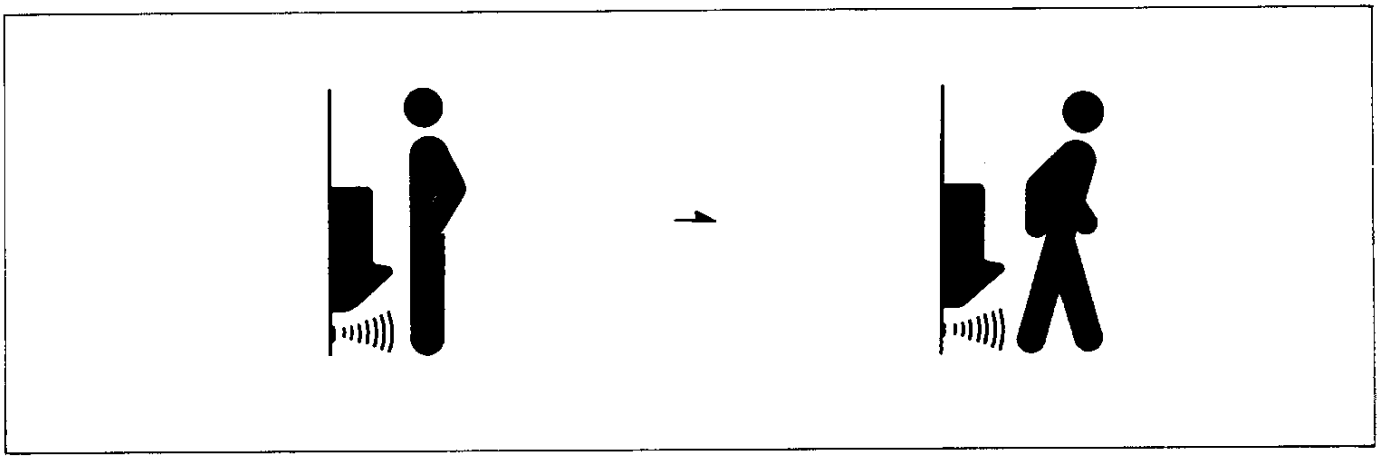
●特 長

●小便器下部に取り付けるタイプなので意匠的にすっきりします。
●バルブ本体に水抜栓が付いていますので点検時に便利です。

●各部の名称



●ご使用方法



〈予備洗浄機能〉
使用者の感知とともに行う
自動洗浄機能です。
尿の飛沫・付着を防止し小便
器の洗浄効果を高めます。

〈本洗浄機能〉
使用者が立ち去った後に行う
自動洗浄機能です。
小便器の鉢面を洗浄しトラップ
内の封水を入れかえます。

本機の工場出荷時の設定は次の通りです。

予備洗浄-------- 0.3秒
本 洗 浄---------- 6秒
感知距離-------- 約800mm

この設定は、一般の小便器で使用前に鉢面を濡らして予備洗浄の効果を十分発揮します。また、使用後の小便器を洗浄しトラップを清潔に保つのに適しています。

●洗浄機能について

⑴予備洗浄、本洗浄の中断

本洗浄開始後、10秒以内に次の使用者を感知したときには予備洗浄を行いません。使用者が立ち去り２秒以内に次の使用者が便器の前に立った時には本洗浄、予備洗浄は行いません。

⑵設備保護洗浄機能

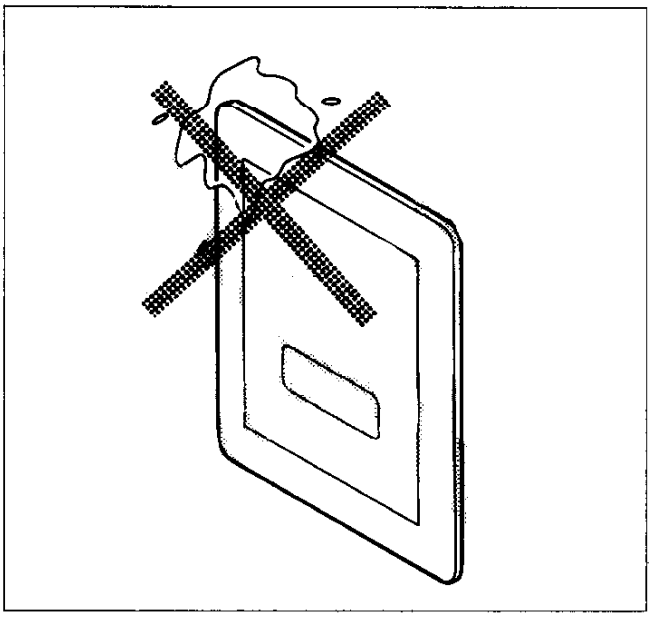
小便器のトラップの封水切れ防止、ピストン、電磁弁の固着防止のため、自動的に本洗浄を１回行います。この時間間隔は最後の使用者からの不使用時間で、8.5時間一定です。

⑶リモコン洗浄機能

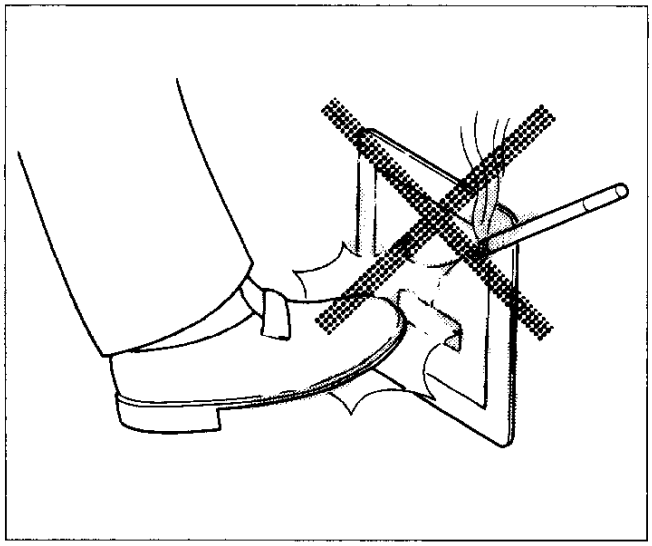
別売のリモコンOK-3RCを使って、 機能の停止・起動がワンタッチで行うことができますので、掃除の時に利用すると便利です。リモコンボタンを１回押すとLEDが点灯し感知機能が停止します。もう1回押すまたは4分後には本洗浄を行い初期の動作待機状態に入ります。

●ご使用上の注意

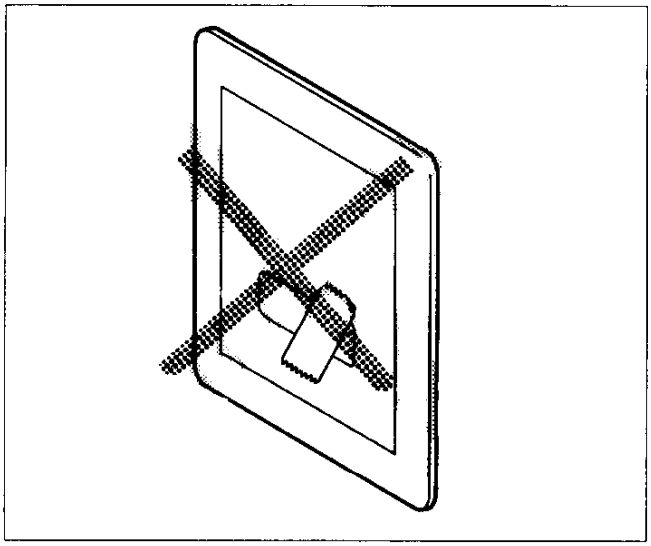
小便器、床等を掃除するときには、本体に水がかからないようにしてください。
※水がかかりますと故障の原因となります。



本体に無理な力を加えたり、熱いものを近づけないでください。
※内部には電子回路がありますので故障の原因になります。



センサーの窓にラベルを張ったり、汚したりしないでください。
※センサーが作動不良になります。



●作動と原理

1．赤外線が常時作動し、人を感知するとマイコンに感知信号を送ります。
※赤外線センサーは白色等の明るい色は感知しやすく、黒色等の暗い色は感知しにくい特性をもっています。

2．感知信号に基づいて電磁弁を開く信号を出します。

3．電磁弁が開き水抜パイプよりピストン上部室の圧力を解放してピストンが上がります。(図1)

4．予備洗浄タイマーにて設定された時間後に電磁弁を閉じる信号を出します。

5．電磁弁が閉じ、小穴を通してピストン上部室に水がたまりピストンを押し下げ止水します。(図2、図3)
※従って洗浄時間は、予備洗浄、本洗浄タイマー時間より長くなります。

6．感知信号がなくなるまで待機します。
(センサーは作動しています。)

7．人がいなくなり、感知信号がなくなると電磁弁を開き本洗浄タイマーを設定した時間後に閉じます。
(感知信号が5秒以上続かないと本洗浄しません。)

図1　吐水開始時

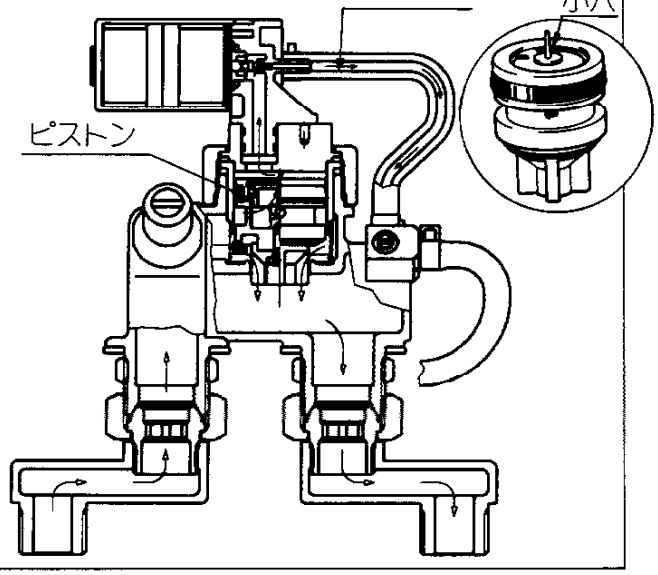


図2　電磁弁作動時(開→閉)

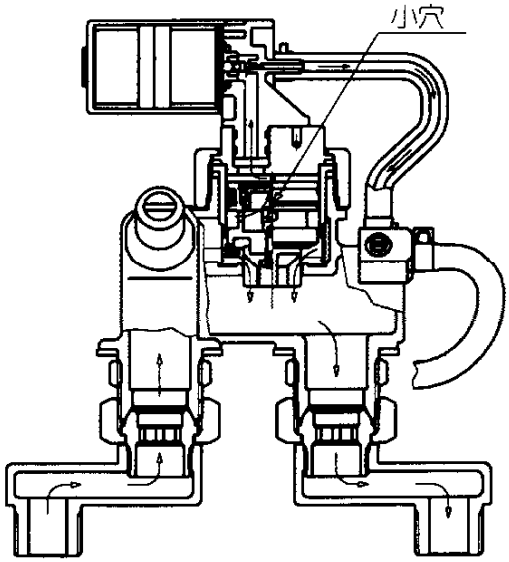
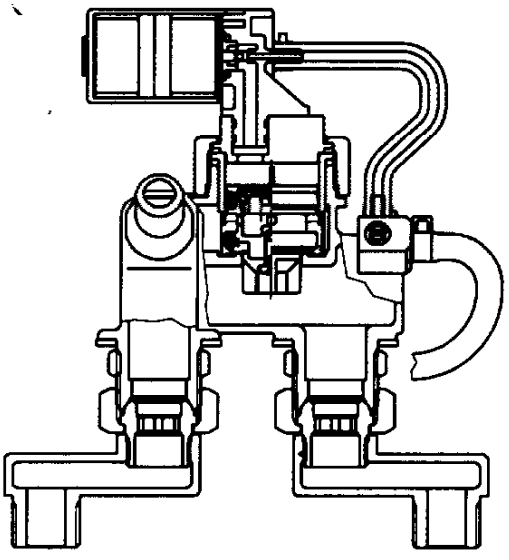
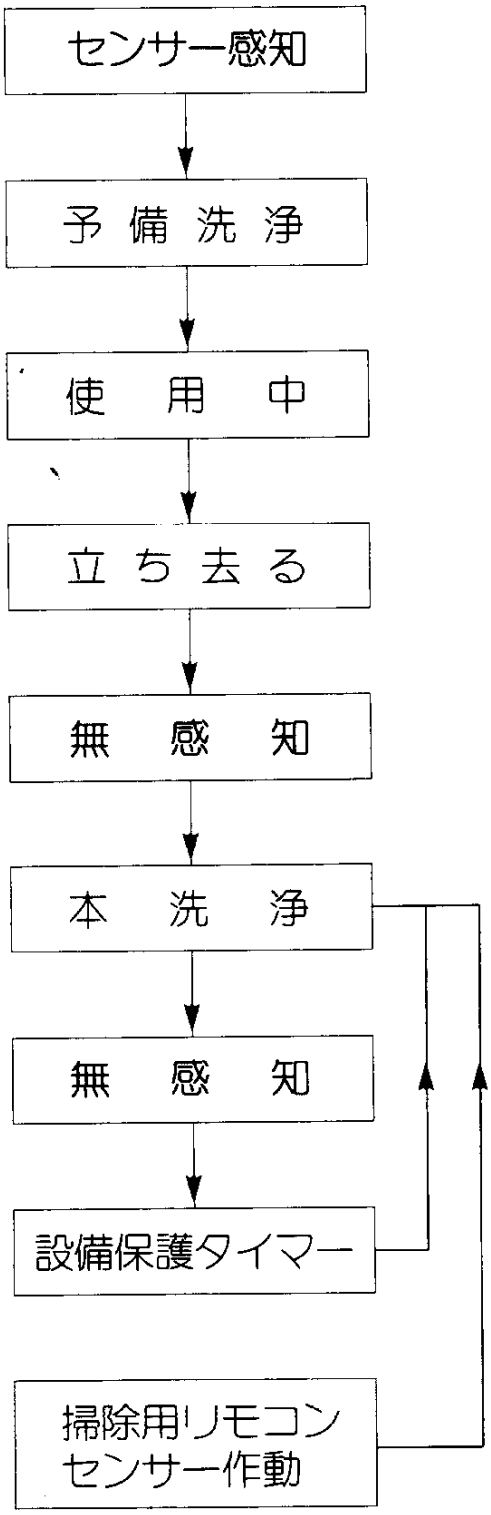


図3　止水時



作動のしくみ



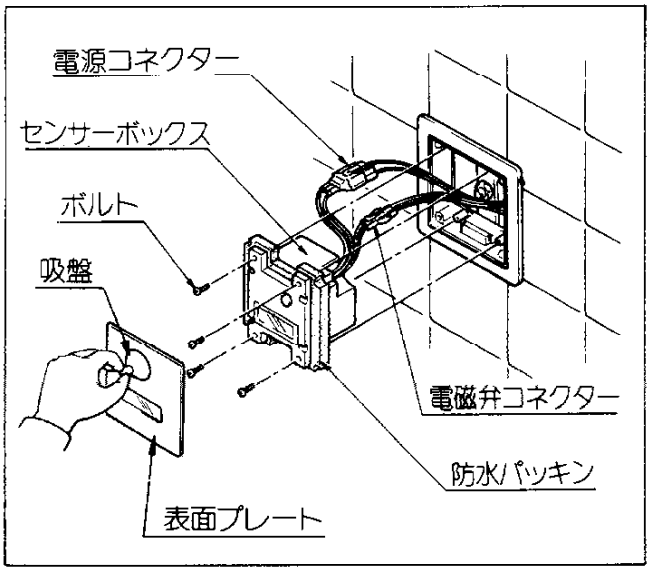
●点検と修理

点検および修理に必要な作業について説明します。

1．センサーボックスの外しかた

⑴付属の吸盤で表面プレートを手前に引き取り外します。

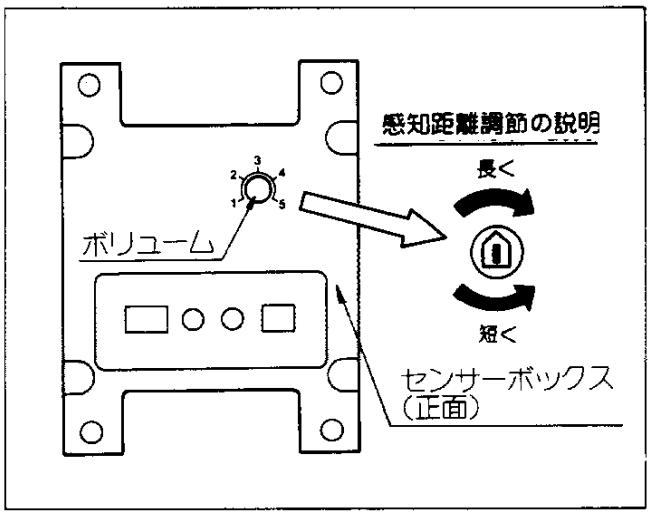
⑵ボルト４本を取り外し、センサーボックスを引き出します。



2．感知距離の調節方法

センサーボックス正面に付いているゴムブッシュを取り外し、中のボリュームで調節してください。(小形のマイナスドライバーをご使用ください)600～1000㎜の調節が可能です。

※調節後は必ずゴムブッシュ(防水用)を元の通りに取り付けてください。



3．洗浄時間(タイマー時間)の調節方法

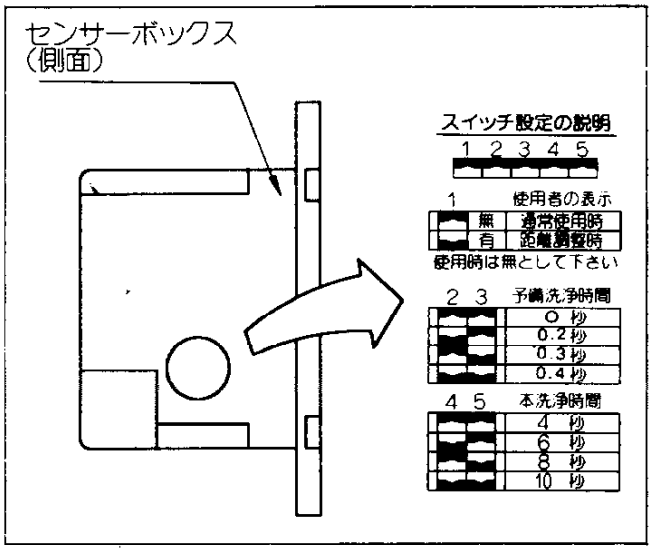
タイマー時間は次のようになっています。

予備洗浄------0，0.2，0.3，0.4秒

本 洗 浄------4，6，8，10秒

洗浄時間については、バルブ本体がフラッシュバルブ機構となっていますので、タイマー時間より洗浄時間が長くなります。センサーボックス側面に付いているゴムブッシュを取り外し、中のスイッチの組合わせでタイマー時間を調節してください。

※調節後は必ずゴムブッシュ(防水用)を元の通りに取り付けてください。



●ストレーナーの清掃

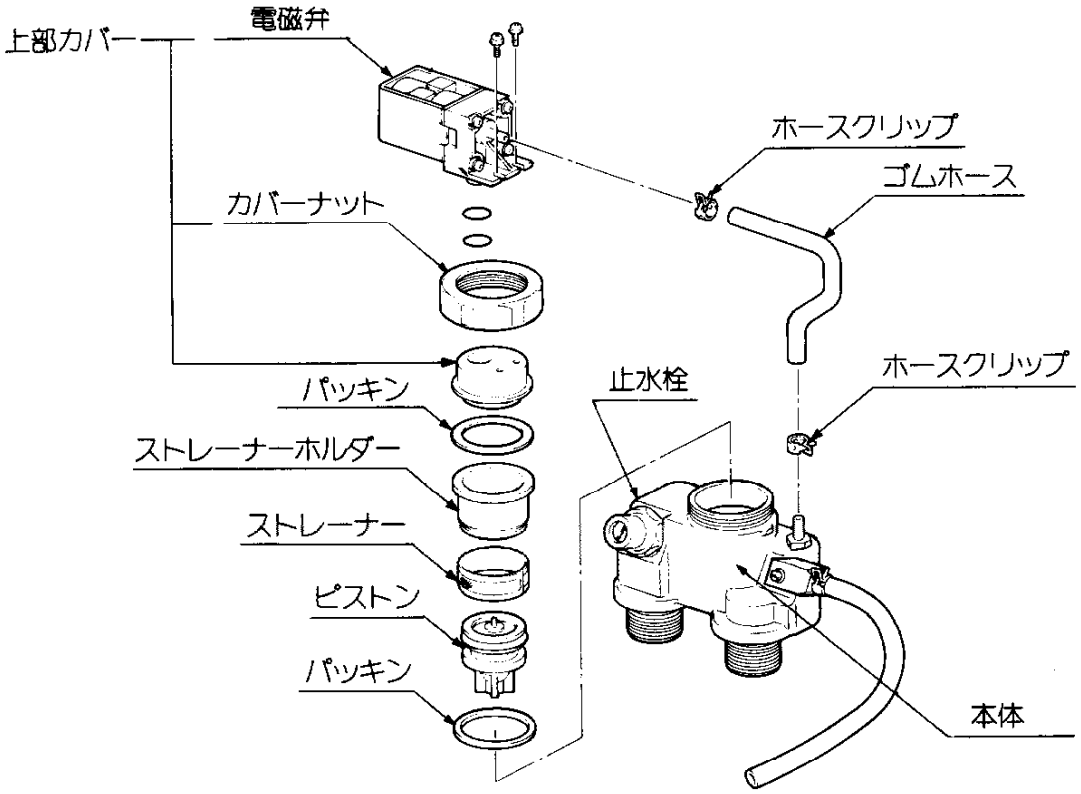
水の出が悪くなってきたときには、ストレーナーにゴミ等が詰まっていることがあります。以下の手順で清掃してください。

⑴止水栓を右に回して閉めます。

⑵カバーナットをゆるめて上部カバーを外します。

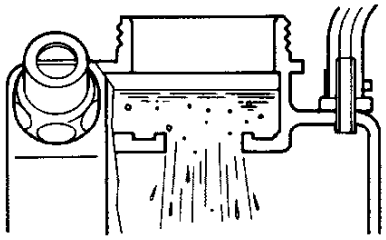
⑶ストレーナーホルダーとピストンを本体から取り外します。

⑷ストレーナーに付いているゴミ等を水洗いして取り除きます。



⑸止水栓を少し開き本体に残ったゴミ等を洗い流します。

※このとき止水栓を開きすぎますと、水があふれ出ることがありますので、止水栓は流水音を聞きながら少しずつ開いてください。



⑹ピストンとストレーナーホルダーをもとの位置に差し込み、カバーナットをしっかりと締め付けて上部カバーを本体に取り付けます。

⑺止水栓を開いて適正流量になるよう流量を調節します。

●お手入れ

いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。

1．汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水で布を湿らすか、石けん水を少し布につけてふき、あとはからぶきしてください。

2．商品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ●クレンザー、磨き粉などの粒子の粗い洗剤
- ●酸性洗剤、塩素系漂白剤
- ●シンナー、ベンジンなどの溶剤

●修理を依頼される前に

故　　障	点　検　箇　所	処　　置
水が出ない	断水していませんか。	断水が終わるまでお待ちください。
	止水栓が閉じていませんか。	止水栓を開き水量を調節してください。
	電源が切れていませんか。	電源を入れてください。
	コネクターが抜けていませんか。	「各部の名称」を参考にコネクターをはめこんでください。
	センサー窓が汚れていませんか。	汚れを取り除いてください。
水が少ない	止水栓をしぼりすぎていませんか。	止水栓を調節してください。
	ストレーナーにゴミ等が詰まっていませんか。	ストレーナーを清掃してください。
水が多い	止水栓を開きすぎていませんか。	止水栓を調節してください。
水が勝手に流れる	8.5時間毎ではないですか。	「ご使用方法の設備保護洗浄機能」の内容を確認してください。
予備洗浄がされない時がある	続けて使用する時だけではないですか。	「ご使用の方法の洗浄機能について」の内容を確認してください。

●アフターサービスについて

●修理を依頼されるときは再度本書を読んでいただきご確認のうえ、なお異常のあるときはお買い求めの取扱店に修理を依頼してください。

〔連絡していただきたい内容〕

- ●おなまえ・おところ・電話番号
- ●商品名・品番(OK-32SEF)・取付年月日
- ●故障内容・故障の状況
- ●訪問希望日

●アフターサービス等についてご不明な点がありましたら、取扱店または当社支社やお客さまの相談室等(連絡先はご愛用フォルダーに記載)へお問い合わせください。

●仕様

品番		OK-32SEF
外寸	センサーフレーム	120(横)×120(縦)×32(奥行)
	ボックス	160(横)×140(縦)×86.5(奥行)
電源電圧		AC100V 50/60Hz
消費電力		4W以下
検知距離		カバー前面より800㎜以内(白色印画紙で測定)
周囲温度範囲		0~40℃
給水口径		PJ1/2
給水圧力		0.07MPa~0.74MPa{0.7~7.5kgf/㎠}
予備洗浄時間		※0.3秒設定(0, 0.2, 0.3, 0.4秒の範囲で調節可能)
本洗浄時間		※6秒設定(4, 6, 8, 10秒の範囲で調節可能)
設備保護タイマー		8.5時間に1回自動洗浄方式(便器使用時封水切れ防止)
掃除機構		リモコンで離れた所から掃除洗浄ができます。 (リモコン機OK-3RC・別売)
その他		※予備洗浄、本洗浄時間については、電磁弁が開いている時間であり、吐水時間ではありません。全吐水量は、4~6Lとなるよう、止水栓で調節してください。

取扱店(店名・住所・TEL)

取付日

年　　月　　日